

こころとからだ

平成29年1月10日
第9号 新井北小学校
保健室から保護者の皆様へ

あけましておめでとうございます。今年も新井北小学校の皆さんが健康に楽しく過ごせるようにお手伝いをしたいと思っています。

これからインフルエンザの流行シーズンになります。ご家庭でもお子さんの健康管理にご配慮くださいますようお願いいたします。

登校後の出席状況やかぜの罹患状況によっては、「学級閉鎖」の措置をとる場合があります。その際はご理解とご協力をお願いいたします。



かぜ予防週間です。



1月10日（火）～1月13日（金）はかぜ予防週間です。

保健委員会が全校にかぜ予防をよびかける放送や手洗いの指導に取り組みます。ご家庭でも帰宅後の手洗い・うがいをするように声かけをお願いします。

手洗い・マスクが大切です。

インフルエンザやかぜがうつる経路は2通りあります。

1つはひまつ感染と言って、感染している人の咳やくしゃみとともに放出されたウイルスを吸いこむことでうつります。

2つ目はせつしょく感染と言って、感染している人が咳やくしゃみをした際に手で押さえたり、鼻水を拭いたりした後、そのままドアや物に触るとウイルスが付着します。そこを触った人が自分の目や鼻・口にさわることです。



学校医の塚田先生から・・・

保健室の「けんこうのき」に学校医の塚田先生から「風邪予防には、手洗い・うがい・マスクが効果的です。」というコメントをいただきました。先生ご自身も一昨年インフルエンザにかかれたそうです。病院では手洗い・うがい・マスクをしているのに、お休みの時はしていなくてかかってしまったとお話されていました。塚田先生は病院の診察でたくさんのかぜ・インフルエンザの患者さんを診ているのに、病院でうつった経験はないのだそうです。やっぱり、手洗い・うがい・マスクが大切なのですね。

